

日本共産党杉並区議会議員

くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2023. 12. 27 NO. 394

連絡先 荻窪5-15-19-704

☎ 080-5531-8236

区議会控室 ☎ 3312-2111 (内) 2319



↑ホームページ



岸本区政のもと、新たな変化

くらし・福祉優先の区政

さらに加速へ



中小事業者への光熱費支援 2月末まで申請期限延長へ

党区議団が物価高騰対策として実施を求め、岸本区長のもとで実現した「中小企業光熱費高騰緊急対策助成金」の申請期限が12月末に迫るなか、党区議団は、12月12日、申請期限延長等を求める申し入れを実施（写真上）。

杉並区は、同月22日に2024年2月末まで申請期限を延長することを発表しました。

当該事業は、区内中小事業者が負担した2023年4月から9月までの電気・ガス料金に対して杉並区が助成金を支給するものです。まだ申請していない事業者の方はぜひご活用ください。

杉並区中小企業光熱費高騰緊急対策助成金

コールセンター 0120-270-094

受付時間：平日8:30~17:15

(土日、祝日及び年末年始(12月29日から1月3日まで)は除く)

特設サイト

金額シミュレーションやオンライン申請、申請書のダウンロードは右QRコードから



区民の願い実現に向けて

2023年は、4月に行われた区議会議員選挙で、みなさんのご支援を受け、7期目の議会に押し上げていただきました。

岸本聡子区長の就任から1年半が経過し、くらしと福祉優先の区政に変化しつつあります。

日本共産党杉並区議団が提案してきた福祉施策や生活支援、事業者支援など、様々な施策が前進しました。

学校給食費の無償化や就学援助の拡充、高齢者の補聴器購入費助成、中小企業への物価高騰支援など、1年間で多くの「新しい変化」が生

まれました。

一方、前・田中区長が進めた「区民無視・区政私物化」の区政運営は、多くの「負の遺産」を残してきました。

しかし、党区議団の粘り強い論戦と岸本区長の新たな区政運営により、児童館・ゆうゆう館の全館廃止計画をストップし、住民合意のない都市計画道路等は、住民との協議を深め見直しを含めた検討が進められています。

こうした変化をさらに加速させ、区民が主人公の杉並区を実現するために、引き続き全力を尽くします。

お困りごと・ご相談は、お気軽に上記連絡先まで、お電話ください

住民税非課税世帯等への給付金について

12月20日、区議会第2回臨時会が開催され、国の地方創生臨時交付金の追加交付にともなう補正予算（第6号）が提案され、可決しました。

概要は以下のとおりです。

①住民非課税世帯等への1世帯あたり7万円の給付

対象世帯：令和5年12月1日（基準日）時点で杉並区に住民登録があり、世帯全員の令和5年度分の住民税均等割が非課税である世帯。1月22日から対象の区民宛に書類送付が始まります。前回の非課税世帯等への3万円の給付で口座振替をおこなった方は、口座変更や支給辞退がなければ2月9日から順次給付金が振り込まれます。前回申請をされていない方は郵送物を必ずご確認ください。

②省エネ家電（エアコン・冷蔵庫）買い替え促進の助成

対象：杉並区内に居住する方で、一世帯当たりエアコンまたは冷蔵庫のどちらか一台に対し、上限3～5万円を助成。冷蔵庫は省エネラベル★2以上の基準製品、冷蔵庫は、最新の省エネ基準達成率が100%以上であること等の条件があります。

申請期間（予定）2024年4月から

東京都に申し入れ 高すぎる国民健康保険料 引き下げの努力を！

12月21日、日本共産党東京都委員会、都議団、区市町村議員団は、物価高騰が深刻なもと、国民健康保険料を引き下げるため、東京都があらゆる努力をするよう小池都知事あてに申し入れを行いました。

党杉並区議団からは、私と小池めぐみ区議が参加。私は、都が示した来年度の保険料は、法定外繰入前で、12,195円の増額となる。低所得者層が多い国保被保険者に対し、2年連続で大幅値上げを招きかねない事態を、東京都として、どう認識しているのか」「保険料抑制のための法定外繰入廃止を自治体に迫ることは許されない」と迫りました。都の担当者は、「国保料は区市町村で決める」「法定外繰入の解消については、国から厳しく指導をうけている」などと答えました。



グリーンスローモビリティの本格運行に向けて 区民意見の募集が行われています

区では「杉並区地域公共交通計画」に基づき、荻窪駅周辺の新たな移動サービスとして、グリーンスローモビリティの導入を進めており、令和6年11月からの本格運行に向けて取り組んでいます。

現在、本格運行に向けて、道路運送法に基づく運賃や、その他運行について、みなさんの意見を募集しています。詳細は、区ホームページ（右QRコード）をご覧ください。



グリーンスローモビリティとは、時速19km以下で公道を走ることができる電動車を活用した移動サービス。

■ 本格運行の概要（予定）

運行開始月	6年11月
運行時間	午前9時～午後5時
運行本数	1日10便以上
運行ルート	荻窪駅南側地域1周約2.9kmの路線（右図） （荻窪駅西口から停留所を周回）
運行事業者	キャピタルモータース
その他	6年度上半期に実証運行を予定



※荻窪地区区民センターへの運行ルートは、8年度以降に運行予定。

CHECK!

意見募集期間は6年1月4日まで

申意見用紙（区ホームページ〈上2次元コード〉から取り出せます）を、都市整備部管理課交通企画係 koutsu-kikaku@city.sugina.mi.lg.jpへ郵送・Eメール。またはLoGoフォーム（右2次元コード）から回答

